

# 博物館だより



リニューアルした常設展「高岡ものがたり」ー楽しく知ろう！ひらめき・ミュージアムー



# 平成19年7月21日(土) 常設展リニューアルオープン!

常設展「高岡ものがたり」—楽しく知ろう!ひらめき・ミュージアム—

当館は平成10年より、常設展「郷土の暮らしと文化」—高岡の歴史・産業—を開催してきました。その内容は、江戸時代初期の高岡開町以降の歴史と、銅器・漆器などの伝統産業などを紹介するものでした。内容については



開会式テープカット

資料保存の上から、また時宜にあった話題に対応するなど、展示替えを適宜行ってきました。しかし今回、大掛かりな展示改修をいたしました。

リニューアルした常設展は、時々のホットな話題を紹介する「トピックコーナー」(当時は「近世高岡の文化遺産群」の紹介)をはじめ、原始・古代から現代までの通史を概観し、伝統産業、民俗部門(祭礼)や、「ふるさとの歴史を彩る人々」、「キッズコーナー」からなっています。

小中学生や、観光客の皆様にも理解しやすいように、「分かりやすさ」を第一のテーマに掲げました。このため、高岡開町の祖である加賀藩二代藩主・前田利長をモデルにした、キャラクター「利長くん」が解説パネルをはじめ会場各所で案内してくれます。パネルには写真、イラストなど



利長くん

を多用しています。近世高岡町の模型や、近代商家のジオラマで高岡の特徴を視覚的に紹介しており、各コーナーの最後には「雑学クイズ」を設けて、楽しみながらパネルの内容の理解を深めることができます。

また、会場の高い天井を活かして、各所に大きなタペストリーにより、展示空間の演出をしています。エントランスホールに入るとすぐ、前田

利長の肖像画の大きなタペストリーが目に入り、高岡が利長によって開かれたことを印象付けています(タペストリーは他に「末森合戦図巻」、「高岡城下町推定鳥瞰図」、「高岡大仏」などがあります)。そして床には大きく高岡市域の航空写真を設置して、直感的に高岡市の地形をとら

えることができます。この写真は非常に高精細なため、子供たちや市民の皆さんは、貸し出ししている虫眼鏡で自分の学校や家などを探しています。

また、触って楽しく遊びながら学べる「体験コーナー」を各所に設置いたしました。「高岡繁盛すごろく」、「高岡市合併ジグソーパズル」、「ふいご(鋳造用の送風機)」などです。なかでも長さ1メートルの、前田利長所用「銀鯨尾彫兜」(富山市郷土博物館蔵)のレプリカをかぶれるコーナーは人気です(顔出し看板で写真撮影もできます)。



体験コーナー「利長くんのかぶとをかぶってみよう!」

また「キッズコーナー」では、高岡出身の漫画家、藤子・F・不二雄さんの紹介パネル、複製原画・フィギュアや『ドラえもん』(全45巻)などの本を読むことができます。

そして、平成20年1月14日(月・祝)にはリニューアル以来、入館者が1万人に達しました。当館ではこれを記念して、記念セレモニーを開催しました。

1万人目の入館者は高岡市内の小学2年生、桜井美佑ちゃんでした。橋慶一郎高岡市長から、入館者1万人の認証書が贈られ、高岡開町400年記念事業のキャラクターにもなった「利長くん」から記念品が贈られました。



1万人達成記念セレモニー

## 収蔵資料紹介

### ■長岡安平作「高岡公園改良設計図」縮尺六百分の一

明治44年(1911)9月  
縦142.0cm×横105.0cm  
紙本墨画淡彩  
平成11年収蔵

高岡市が長岡安平に依頼した、高岡公園(高岡古城公園)の改良設計図。高岡市は明治42年(1909)の皇太子(大正天皇)北陸行啓に向けて、公園の大改修を行っており、本図はその総括的なものと思われる。

全体的な植樹や、本丸北隅からの架橋、また三の丸濠の一部を埋め立てて造る「迷園」、喫茶店・観月台なども提案している(各建造物の設計図46点が付属)。これら全てが実現したわけではないが、将来的な公園像の構築が行なわれている。

長岡安平(1842~1925)は、肥前大村藩(現・長崎県東彼杵町)に生まれ、独学で造園業を修めた。東京都造園技師として、東京・芝公園をはじめ全国の公園や庭園の設計、街路樹苗木の育成、史跡名勝天然記念物の保存に尽力した、「近代公園の祖」である(自らも「祖庭」と号している)。



### ◆新収蔵資料紹介(平成20年1月31日現在)

購入	資料名称	数量	分類
1.	書幅「五絶」(佐竹龍水筆)	1	美術
2.	ポスター「北陸三県合同原子力平和利用大博覧会」	1	歴史
3.	「越中ヨリ諸港行 海開汽船乗客時間賃金表」(伏木・水戸半右衛門)	1	民俗
4.	郷土玩具「高岡の獅子頭」(小・黒)	1	民俗
5.	「富山県高岡市之図」	1	歴史
6.	「射水郡一町五里略絵図」	1	歴史
7.	神農銅像(長谷川義起作)	1	美術
8.	五箇山・白山紀行図巻(村井栄二・中嶋菜刀・田中寒樓筆)	2	美術
9.	麻疹絵「毒だて養生」(歌川芳盛画)	1	民俗
10.	ウィーン万国博覧会出品銅器写真	1	産業

寄贈	資料名称	数量	分類	寄贈者
1.	尾張笠(五代宮崎寒雄作)	1	美術	北 正作氏
2.	黒鯛色塗炉縁(二代川瀬表完作)	1	美術	〃
3.	書幅「山呼萬歳声」(怡深宗悦筆)	1	美術	〃
4.	警報伝達用紙製メガホン	2	歴史	神保 成伍氏
5.	第13回国体歓迎提灯	1	歴史	〃
6.	第9回港湾協会富山県絵巻わり彫金記念灰皿	5	歴史	〃
7.	桐に鳳凰文巻煙草入れ	1	民俗	〃
8.	黒地三友文錯絵屠蘇器	10	民俗	〃
9.	ガラス製蠅取り器	1	民俗	龍山 宣忠氏
10.	行火	1	民俗	〃
11.	電気行灯	1	民俗	寺畑 喜明氏
12.	葡萄に蝶文螺鈿花見弁当箱(青磁徳利付き)	2	民俗	〃
13.	藤行李	1	民俗	〃
14.	ちゃぶ台	1	民俗	匿名希望
15.	柱時計(木計舎製)	1	民俗	〃

寄贈	資料名称	数量	分類	寄贈者
16.	革張りトランク	1	民俗	寺畑 喜明氏
17.	漢詩屏風(大窪詩弘筆)	2	美術	〃
18.	扇額「遊魚動緑荷」(東久世通籍筆)	1	美術	〃
19.	扇額「楽道可延年」(大橋二水筆)	1	美術	〃
20.	「虎溪三笑図」(堀川敬周筆)	1	美術	山井 正樹氏
21.	計算尺	5	民俗	菱 澄雄氏
22.	関東大震災・北陸大震災義援金名簿(和田中町青年団)	1	歴史	長谷川 洋氏
23.	電力・電灯料金改定御案内(北陸配電株式会社)	2	歴史	〃
24.	藤子・F・不二雄関係資料	29	民俗	匿名希望
25.	赤田慎一郎彫金道具類	1391	産業	荒木 芳子氏
26.	銀線象嵌銅火鉢(般若勘溪・鋳造、赤田真山・彫金)	1	美術	〃
27.	砲型漆文金象嵌花瓶(赤田真山作)	1	美術	〃
28.	高岡専門店会チラシ	5	民俗	内田 信得氏
29.	「笛」(中田天泉画、立川善次和歌賛)	1	美術	古谷 昭史氏
30.	短歌書幅「牡丹雪」(中田天泉筆)	1	美術	〃
31.	短歌書幅「萬天の星」(中田天泉筆)	1	美術	〃
32.	大東式家庭用精米・精麦機	1	民俗	河井 信男氏
33.	脇差 無銘	1	美術	守越 泰郎氏
34.	人面耳付鳥文鍍金銅火鉢(祖川祖仙作)	1	民俗	谷村 重成氏
35.	木彫彩色天神像・隨身像	3	民俗	〃
36.	書幅「聖寿萬歳」(大橋二水筆)	1	美術	〃
37.	高岡市街(七本杉通り)絵葉書	1	歴史	小川 修氏
38.	高岡市上水道通水記念絵葉書	2	歴史	〃
39.	高岡市古城公園絵葉書	1	歴史	二上 浩之氏
40.	高岡御車山絵葉書	7	歴史	稲塚 幸枝氏
41.	高岡大仏落慶法要記念スタンプ	1	歴史	〃

### 郷土の歴史資料などの情報を求めています

歴史資料や生活資料は、社会の変遷や興亡の足跡を理解する上での貴重な文化遺産です。当博物館では、古文書・生活資料などの収集保存を行い、展示に生かしたいと思っております。情報がありましたら、是非ご提供をお願いいたします。

高岡開町400年記念イベント

## 特別展「天神人形の世界」－高島賢一コレクション－

〔前期〕7月19日(土)～8月24日(日)

〔後期〕9月6日(土)～10月13日(月・祝)



全国各地の天神人形 ①八橋土人形(秋田市)、②今市土人形(島根県出雲市)、③秋田本彫天神(秋田市)、④小幡土人形(滋賀県東近江市)、  
⑤武生土人形(福井県武生市)、⑥倉吉土人形(鳥取県倉吉市)、⑦帯石張子(広島県福山市)、⑧長浜土人形(島根県浜田市)、  
⑨三次土人形(広島県三次市)、⑩起土人形(愛知県尾西市)、⑪伏見土人形(京都市)、⑫今市土人形、⑬伏見土人形、  
⑭市原土人形(岐阜県瑞浪市)

江戸中期以降、天神(菅原道真)信仰の高まりと共に、全国に天満宮が多く建てられました。「郷土玩具」の一種である天神人形は、その参詣のお土産として作られはじめたものといわれています。またその種類は多く、土をはじめとして練り物・張り子など材質もさまざまで、各地の豊かな郷土色を示す貴重な民俗資料です。

加賀藩主前田家が先祖を菅原道真と称したことなどにより、高岡においても古くより天神信仰が盛んです。

高岡では男児(特に長男)が生まれると母方の里から天神像を贈り、

また、12月25日から1ヶ月、天神像の掛軸(古くは土人形)を出して祀る行事は現在でも行われています。

平成19年、当館は富山県出身で全国有数の郷土玩具コレクターである高島賢一氏(京都府在住)から各種の天神人形59件75点の寄託を受けました。本展ではこれらの「高島賢一コレクション」を中心とした各種の天神人形を展示・紹介いたします。

(※資料保存のため、前後期に分けて展示します。)

●**収蔵品展「すごろく・引札・ポスター」**  
～平成20年5月10日(土)まで

●**常設展「高岡ものがたり」**  
一楽しく知ろう!ひらめき・ミュージアムー  
平成20年4月1日(火)～平成21年3月31日(火)【通年開催】

●**館蔵品展**  
平成21年2月7日(土)～3月31日(火)

